

事業所名 放課後等デイサービスとらこや

公表: 令和5年3月23日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			静・動と場所を分けている	仕切りがないので、パーティション等で個別が出来るように調整していく
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎朝のミーティングや日々の振り返り、行事反省等、おこなっている	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度の自己評価を行っている お迎えやモニタリングの際に、保護者様に事業所への希望等を伺っている	お迎えやモニタリングの際に保護者に話を聞き、スタッフ間で考え、実施できるところはおこなっている
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				年に1度結果をホームページで公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		実施していない
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				内部研修は出ています。外部研修は、対面の研修が出来るようになり、資質向上を目指している
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				モニタリングやその時の様子で計画を立てたり変更をおこなっている
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		子どもの特性・発達に応じてアセスメントを行っている	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			グループSSTと運動教室の立案を立て実施している	スタッフ全体で目標や課題を考え、児童1人1人に合わせた個別のプログラムを立案している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児童の要望を聞き、それに合わせて企画を考えている	季節や長期休みにイベントを企画している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				今後は年間行事計画の作成し、平日・土曜日、長期休暇での課題を考え、支援していきます
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				毎朝ミーティングを行っている。 気になる児童に対する支援内容や対応について職員全体で把握している

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				振り返りで気になる事項があった際には、可能な範囲で業務時間内での振り返りを実施。気になる児童については、翌日のミーティングの際に共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				日々の検討事項等はその都度職員間で共有し、改善出来るように努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				事前にカンファレンスを行い、定期的な計画の見直しをしている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○			スタッフ全体で定期的にガイドラインの確認をしていく
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画している	スタッフ全体が児童の情報を共有できる場(カンファレンス・ミーティング)で伝えている
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校への迎えの際に担任の先生と話をすることがある	必要に応じて、担当者会議を開催し、情報共有を図っている  可能な範囲での連携を行っている。様子により、担当者会議等の開催を促していく
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療施設との連絡体制を整えている	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前の様子を相談支援事業所と連携して情報共有している	相談事業所との連携を継続し、就学前の情報を得られるようにしていく
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		学校卒業や障害福祉サービス事業所への移行事例はない	今後必要になれば、速やかに連携を図り、地域事業所との関わりをしていく
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関主催の研修には積極的に参加をしている	専門機関との連携を図り、サービスの質の向上を図っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			併設の放課後児童クラブとの交流をしている	今後も積極的に交流をしていきます
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				今年度は2回開催があり、参加している。各事業所との情報共有に努めている
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳やお迎え時にその日の様子や気になる事等、保護者と児童発達支援管理責任者が相談出来る体制をとっている	今後も継続し、児童の様子等を保護者の方と共に共有できる時間を作っていく
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングまでは出来ていない。必要に応じて、支援内容や家庭で出来る事を伝えている	引き続き、保護者の方と共に共有出来ることがあれば、積極的に時間を作っていく

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行い、変更があれば、適宜説明を行っている	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			その場でアドバイスや解決できない事は、改めて相談できる場を作り、児童発達支援管理責任者が聞くようにしている	全職員で児童の情報を共有し、保護者の方の相談に対応出来るようにしていく
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在は父母会等の開催はしていない	感染症が落ち着いたら保護者同士の意見や情報が交換できる場が作れるといい
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情に対しては、迅速に対応が出来るようにしていく 苦情に関する体制を整える
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年4回のお便りを配信している 長期休みには、行事計画を配信している	引き続き、おたよりの配信を実施していく
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				個人情報等の取り扱いは、保護者の方の同意を得て、徹底して管理していく
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児童の様子に応じて、ジェスチャーや絵カードを使ってコミュニケーションを取るようにしている	児童の様子を見て、(言葉に関する)作り、自分から発信が出来るように工夫していく
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ禍でもあり、地域交流はまだ難しい	コロナが落ち着いたら法人内の施設等と交流をいいていきたい
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	各マニュアルに応じて、委員会を設置している 重要事項説明書等にて保護者の方に説明をしている	職員間でも周知出来るように、定期的に勉強会を実施していく
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			放デイ2回、センター2回計4回防災訓練を実施している	地震・火災を主としてやっている 不審者対応や送迎時の対応等確認し、実施していきたい
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会主催の研修等を実施している	引き続き、定期的な研修に参加していく
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束についての研修を実施し、周知徹底を図っている	引き続き、定期的な研修に参加していく
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者の方より、医師の指示書を提出していただき、対応をしている	
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			少しでも多くのヒヤリハット事例を報告し、内容は職員全員で共有している	引き続き、ヒヤリハットをあげ、内容に対しての分析・改善点をあげていく 改善できるところは、早急に対応していく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 年 月 日

事業所名 放課後等デイサービスとらこや

保護者等数(児童数)32

回収数 30

割合 94%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	7%		13%	・中の様子が分からない ・子どもが過ごしやすい (友達との距離感や広さ等)	感染症が落ち着き、支援の様子を見学出来るようにしていきたいと考えております
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	70%	3%	3%	23%	祝日利用を希望していますが、職員の人数が足りないと感じている	平日の療育を主としておこなっています。職員の
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	77%	7%		17%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	97%	3%			家庭・学校生活も考慮した上で計画を立ててください、どの環境でも多くの成長が見られ、とても有難い	モニタリングにて児童の様子を伝えたり、保護者の方と共にお子様に向けた療育計画(支援)を作成させていただきます
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	83%	10%		7%	活動内容が盛りだくさん	グループSSTや運動教室等、お子様に合った活動プログラムの提供していきます
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	57%	10%		33%	コロナの為、なくなっている	少しずつ児童クラブとの交流も行っていますが、感染症が緩和出来次第、進めていきたいです
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	7%		3%	無理のない、本人が頑張る事の出来る目標を考えてください、前向きになります	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができてきているか	77%	23%			・活動の様子を丁寧に教えてください、帰宅後にたくさん話が出来ます ・今後に期待します	引き続き、その日の児童の様子等お迎え時や連絡帳等で伝えていきます
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	93%	7%			・今後に期待します ・相談にも快く対応していただき、有難いです	様子により、相談をさせていただきます
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23%	23%	33%	20%	感染症対策のため、やむを得ない	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	63%	17%		20%		保護者の方からいただいたご意見を皆様と共に共有出来るように工夫していきます。また、定期的にアンケートを実施していきます
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	87%	7%		7%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	87%	3%	7%	3%		定期的なお便りやコドモンの配信だけでなく、活動や行事等の様子を見られるホワイトボードの活用を今後もおこなってまいります
⑭	個人情報に十分注意しているか	93%			7%			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	83%	7%	3%	7%	重要事項説明書に記載していません。変更等があれば、その都度お知らせしています
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63%	13%		23%	年4回、子どもセンター全体と放デイ(各2回)での防災訓練を実施しています。不審者対応も児童に分かりやすいように伝えています
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	70%	27%	3%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が子のたくさんの成長とたくさんの笑顔を見ることができ、日々感謝でいっぱいです</li> <li>・いつも迎えに行くと、とても楽しそうな表情をしている</li> <li>・気分にもうがある</li> </ul>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	90%	10%			言葉でのコミュニケーションが苦手な我が子の話にもいつも温かく耳を傾けてくださり、寄り添ってくれて、本人にとって大切な居場所のようです

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。